



### 【TM3 断熱結露防止材 貼りパターン施工手順】 (W1m x L2m分)

\*断熱結露防止材の裏面にはのりが塗布されており、保護シートが貼ってあります。表面（黒色側）は傷が付きやすいので、取り扱いには十分注意してください。カットする時は、必ず表面を上に向けて作業を行なって下さい。

①屋根の形状に合わせて、片側づつ長さ（L）を計り、カッターで断熱結露防止材をカットしてください。貼りにくい場合は、適度に分割して順番に貼って下さい。

②屋根に貼りやすいように、200ピッチで裏面の保護シートのみにカッターでスリット（切り込み）を入れてください。

③断熱結露防止材を屋根の縁に当てがい、保護シートを部分的に剥がしながら少しづつ貼って下さい。  
(一度に保護シートを剥がさないで下さい。)

④屋根パネルの凸部分も密着するように貼って下さい。

⑤1枚貼り終えたら、隣の面に隙間を空けずに貼って下さい。

⑥最後に残りの防止材で棟木部分にも貼って下さい。

＜注意＞  
屋根パネル面以外の骨組みは露出になります。